

社会生活（地理・地域）

十日町市・津南町の公共施設を利用しよう ～地図を見て、公共施設の場所を示す～

小出特別支援学校川西分校（高等部） 寺元 卓也

ねらい・目標



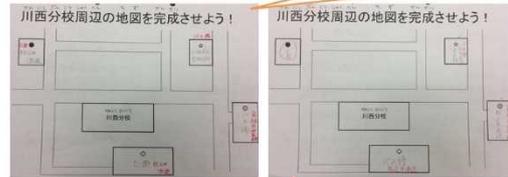
A: 公共施設の場所を示す

B: 宝の地図・iPadのナビアプリ
を使って目的地に行く

実態に応じて、2グループ編成に！

生徒の実態

川西分校周辺で行ったことのある場所を示すことができない・・・



実習や就職した際の
通勤方法にも支障が・・・！



単元・指導の工夫①（授業展開・支援方法）

わかって動ける
授業づくり

- ① 目標・内容
- ② 機会・活動量
- ③ 参加
- ④ 充足感・満足感・達成感
- ⑤ 興味関心

- ① 物理的支援環境
- ② 個のニーズに応じた支援
- ③ 人的支援環境

適切な支援

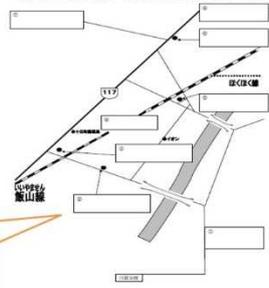
参考文献>
藤原義博著、小林真・阿部美穂子・村中智彦編(2012)
『特別支援教育における授業づくりのコツ』学苑社

単元・指導の工夫②（教材）

Google mapのストリートビュー
（地図と一致させる）



地図上の空欄に目的地を記入しよう。



余計な情報を省いた簡単な地図
（わかりやすい教材の工夫）

生徒の姿容（目指す姿）

- ・校外学習や休日の余暇活動で、
自信をもって行動する
ことができる。



わかって動ける授業

の実践！

成果と課題

授業の感想

・今日は、地図がすごくおもしろくて、最初はすごく苦戦したけど、教員から全ての施設の名前を書いたら全然理解できると良かったです。
130度の方向を再確認が少し大変でしたが、下で何が写真をおとせました。

- 地図に余計な情報が入っていなかった分、施設の位置を理解できた生徒が多かった。
- 地図記号（橋・線路など）の説明が不足していて、困惑していた生徒がいた。
- ☆ 動画などを使い、道路をたどりながら施設を確認するとより理解が深まる。